

パブコメ集計結果(農林水産分野における地球温暖化対策のための緩和及び適応技術の開発(農水温暖化))

1. 総数: 5件

2. 賛否について:

○賛成:	0件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	3件
○反対:	0件
計	3件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

・

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

・地球温暖化対策や二酸化炭素排出量の抜本的な削減に農林水産分野が寄与できる可能性は高い。特に、大量の重油を消費するハウス園芸などの二酸化炭素排出量は膨大であり、これを自然エネルギーに転換することは、エネルギー問題や地域環境問題とも関連して重要であると考え。その際、技術開発だけでは地域において利活用が進展しない事例が多い。つまり、地域社会を含む産業連関ビジョンの中で安定的な農業経営と持続可能な技術の活用を推進する地域経営システム開発も重要であると考え。

・「自然農法」では温室効果ガスの排出量削減・吸収源機能の向上が期待でき、不採算、農薬投与、水質汚染など農業の様々な問題を解決できるため、本農法の研究も予算化した方がよい。

・畜産業から排出される温室効果ガス問題についても研究するべき。

③反対

・